

長期履修期間を短縮する場合

長期履修期間変更申請書

申請した日を記入すること。 令和9年2月1日

岩手県立大学長 様

長期履修の開始～終了年月日、年数を記入すること（入学後に申請している場合は、開始年月日＝入学年月日ではありません）。

看護学 研究科 博士前期 課程

学籍番号 0000000000

氏名 県大 太郎

下記のとおり履修期間の変更を申請します。 記

入学年月日を記入すること。

入学年月日	令和6年 4月 1日
許可済の履修期間	令和7年 4月 1日から 令和10年 3月31日まで（3年間）
変更後の履修期間	令和7年 4月 1日から 令和9年 3月31日まで（2年0か月）
変更の理由	研究が順調に進み、修了の目処がたったため。 長期履修期間の変更が必要となる理由を記入すること。
変更後の履修計画	令和7年度：調査・実験の実施、分析 令和8年度：論文の執筆 履修計画を簡潔に記載すること。
指導教員の所見	指導教員に直接記入を依頼すること。（署名は自署） 署名 _____

長期履修期間を延長する場合

長期履修期間変更申請書

申請した日を記入すること。

令和9年2月1日

岩手県立大学長 様

長期履修の開始～終了年月日、年数を記入すること（入学後に申請している場合は、開始年月日＝入学年月日ではありません）。

看護学 研究科 博士前期 課程

学籍番号 0000000000

氏名 県大 太郎

下記のとおり履修期間の変更を申請します。

記

入学年月日を記入すること。

入学年月日	令和7年 4月 1日
許可済の履修期間	令和8年 4月 1日から 令和10年 3月31日まで（2年間）
変更後の履修期間	令和8年 4月 1日から 令和11年 3月31日まで（3年0か月）
変更の理由	調査・実験結果から、研究計画の修正が必要となったため。
変更後の履修計画	令和7～8年度：調査・実験の実施 令和9年度：各調査・実験の分析 令和10年度：論文の執筆
指導教員の所見	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">指導教員に直接記入を依頼すること。（署名は自署）</div>

長期履修期間の変更が必要となる理由を記入すること。

履修計画を簡潔に記載し、詳細については長期履修計画書（様式任意）に記載すること。

署名 _____